

月刊 星空の散歩道 12月号

2024年

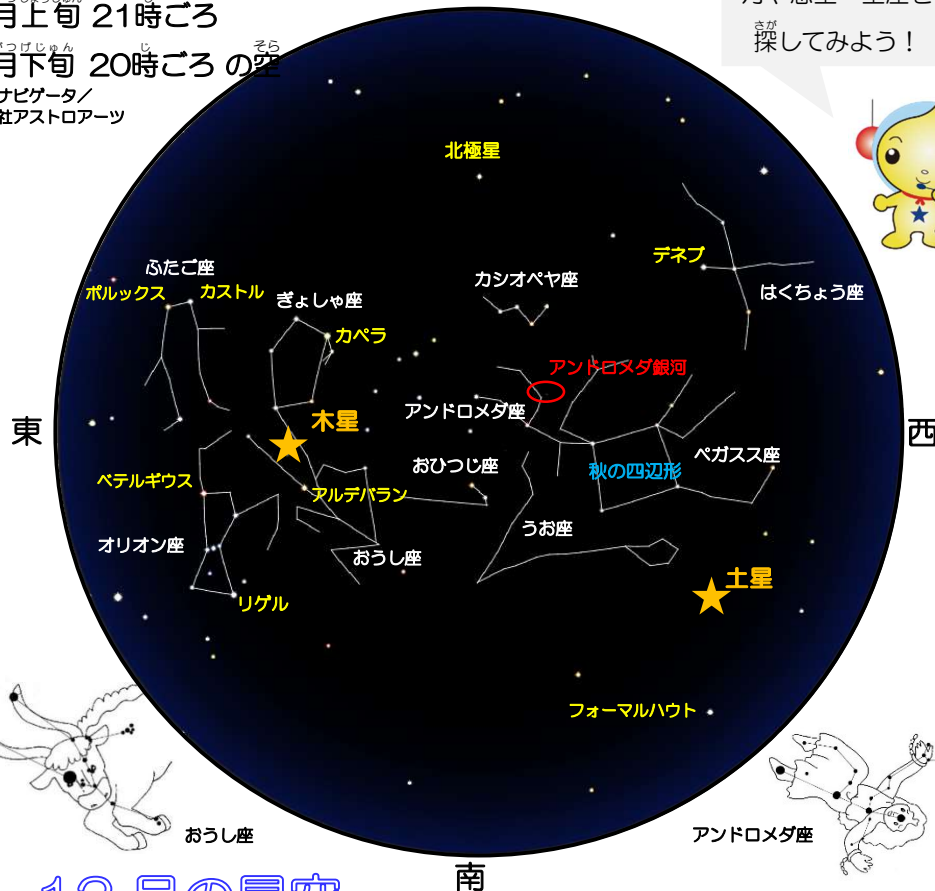
12月上旬 21時ごろ

12月下旬 20時ごろの空

ステラナビゲータ/
株式会社アストロアーツ

北

つきや惑星・星座を
探してみよう！



12月の星空

☆宵空の主な星座と明るい星☆

西の空に秋の星座が見え、東の空に冬の星座が見える。

- < 西 > はくちょう座 (デネブ)、ペガサス座
- < 天頂 > アンドロメダ座、おうし座 (アルデバラン)
- < 東 > ぎょしゃ座 (カペラ)、ふたご座 (カストル、ポルックス)、オリオン座 (ベテルギウス、リゲル)
- < 北 > 北極星、カシオペア座

☆天文トピック☆

12月 8日 土星食

月に土星が隠される現象です。伊丹では18時21分頃から隠れ始め、18時46分頃に出現します。双眼鏡や望遠鏡を使って観察してみましょう。

12月 15日 ふたご座流星群が極大

三大流星群のひとつ。ピークは14日10時頃と予想されています。観察には13日21時～14日5時頃がおすすめですが、15日が満月であるため、月明りの影響をうけます。

☆月の形の変化☆

12月 1日	新月	●
12月 9日	上弦	◐
12月 15日	満月	◯
12月 23日	下弦	◑
12月 31日	新月	●

☆12月の惑星☆

金星…日没後、南西の空
土星…日没後、南の空
木星…日没後、東の空
火星…真夜中、東の空

<天文コラム> 銀河同士が衝突!?

星の集団「銀河」は宇宙に約2兆個も存在すると考えられています。私たちの地球は数ある銀河の中の一つ、「天の川銀河」の中にあります。

地球から肉眼でも観測できる銀河の一つが「アンドロメダ銀河」で、秋の四辺形付近に位置します。アンドロメダ銀河は距離にして地球から約250万光年離れた位置にあり、天の川銀河のご近所の銀河と呼ばれています。

ハッブル宇宙望遠鏡の観測によると、アンドロメダ銀河と天の川銀河は、1秒間に約109kmの速度で接近中で、1年間に約34億km近づいており、約40億年後には壮大な衝突を迎える運命にあると

予想されています。銀河は星の集団ですが、星同士の間隔が広いので、銀河が衝突しても星同士が直接ぶつかる確率は極めて低いと言われています。両銀河の星々が互いの重力の影響を受け、最終的には新たな巨大楕円銀河が形成されると考えられています。



アンドロメダ銀河 (当館職員撮影)